



お掃除通信 岡山掃除に学ぶ会 2017年2月号

第191回 心を磨くトイレ掃除の会は、1月22日(日)、倉敷市立水島中学校で開催しました。毎年、中学2年生を対象に、立志式とセットでお掃除をします。今回も2年生が全員参加して、総勢93名、7ヶ所のトイレを掃除しました。生徒さんたちは、寒い中、冷たい水と汚れに向き合いました。掃除が終わった後は、ちょっと大人になったような凛々しい顔つきになっていました。

今回参加した方々からの感想では、「これをきっかけに、そうじに興味がわきました。」「トイレ掃除をしてみても、一生懸命掃除をする事の素晴らしさを感じることができました。友達とも「きれいになって良かったなあ」と言い合いました。トイレ掃除は、みんながあまりやりたがらない掃除だからこそ、やってみると心が晴れ晴れする気持ちになりました。楽しく最高の気持ちになれた。」「子どもたちにとっても、保護者の方にとっても、教職員にとっても、非常に貴重な体験になったと思います。子どもたちは、今後きれいにトイレを使ってくれると思います。」「最初はトイレ掃除と聞いて、簡単に終わるだろうと思っていましたが、蛍光灯を外す所から始まり、素手で便器を磨き、いつの間にか没頭していました。無心で磨き続け、いろんな事に感謝の気持ちが湧いてきました。」「最初は、床も便器も壁もめっちゃ汚れていたけど、最後にはピカピカになったので、寒い中掃除したかいがあったと思います。」「学校でトイレ掃除の当番になったら、今回の仕方をまねして頑張りたいです。」という感想をいただきました。

さて、192回定例会は、倉敷市立帯江小学校で開催します。小学校での開催は久しぶりです。

小学生は、素直に便器磨きに取り組んでくれますので、一緒にやっているととても楽しいです。

開催日時 2月12日(日) 午前8時00分 体育館集合 終了12時30分

みなさまのご参加を、心よりお待ちしております。

地図が必要な場合は、遠慮なくお申し付け下さい。参加申込みは、soujinimabau@gmail.comまで。

